

發行所 折桑 桑折 桑折
 編輯所 桑折 桑折 桑折
 印刷所 桑折 桑折 桑折
 發行所 桑折 桑折 桑折
 月二回十五日廿日發行四頁
 代價一部五錢 一ヶ月

論壇

百廿四の生靈

世は春である、怡樂の春である、けれ共、わが日本帝國は諒闇中である、わが磐城炭礦はそれに加ふるに貴重なる生靈百廿四を喪つて涙未だ乾かず萬人等しく悼み且つ悲しみつゝある、三春の行樂に逢ふと雖も何んぞ樂しみ得んやである。

日本人の義務

謹慎以て華美を去り稍もすれば放縱に流れんとする心の駒を引締めて靜肅に送つてこそ上は 大行天皇に對し奉り下は百廿四の精靈に對する禮であらねばならぬ、かくありてこそ忠孝一本を信條とする日本民族の義務を果たし得ると信ずる。

子弟の教養に

わが磐城炭礦創業以來の一大椿事に遭難歿せられたる遺族諸君は實に氣の毒である。如何なる形容詞を以てするも盡し難き悲惨の狀は眞に言語に絶する、しかし今は及ばず只この上は會社より贈られたる扶助料と社會の同情の結晶である。

嘲笑を招くな

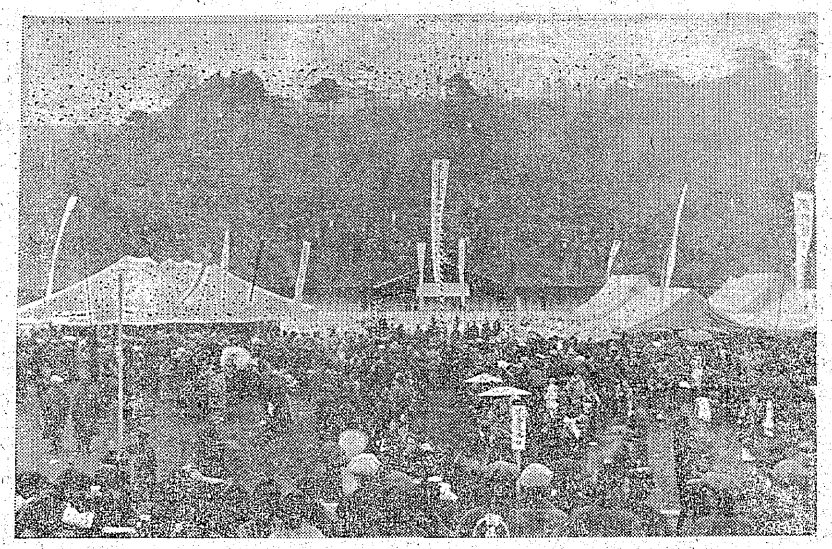
遺族諸君の多くはいつれもその金を會社に供託した方法である、われ等の希望と合致したことを喜ぶ、先年某炭礦に變災あり、遺族扶助料を贈れるに之を有意義にせるもの尠く或は男のために或は女のために無意義に費消し盡くし世の笑ひを招き同情を失ひ、その身は人中に出づるすら面ぶせな境遇に陥り或は變死し或はその日の生活にすら悩むものがあつた。

金を繞る人々

磐城炭礦に居住しつゝある親愛なる遺族諸君の中に決して前述の如き不埒な轍を踏むまじき信するも道途聞く所によれば夫君の身をやつし分厚なフェルト草履を奢つて喜色從前に倍す、斯くの如きは不貞の最たるもの斷じて慎むべし。

何を醜陋なる

最後に一言付け加へたきは會社の弱味につけ込み無理難題を言ふものあることである、何を男らしからざるの甚だしきや、如何に物質文明にかぶれたりとして余



景全場葬なかやめし (三其)報畫眞寫葬社.....

春は轉た爛漫

風聞あり、斯くの如きは却つて社會の同情を失ひ、後世に嗤ひを殘すもの斷じて慎むべし、金の前には親子兄弟なし、などの言はらすと雖も、春花ありて日

鶴嘴片々

世は豊けて花見に歡をつくす、支那は内亂に日を消して擾々。花に酔ふて殺伐の氣を和ぐは可、花に酔ふて狂ひ廻り世を騒がすは不可。

展望臺

磐城 炭礦町田内に起つた火災のために罹れた百參拾四名の遺難者並に遺族に對する會社の待遇は全く到れり盡せりである、一派が宣傳するやうな不誠意や横暴は全然跡片も無いものであ

海を越えて

コノタビ、マチダコノヘンサイニツキ、タスウギセイヤシヨク、ソノシヨクニ、ハルカニチヨウイツイトウス。カラフト、ワタナベ

甲慰金寄芳名

本年は諒闇に加へて百廿四名の生靈を喪ひ深く哀悼の意を表すべき年。徒らに自我開放の心まかせな亂氣は慎しむべし矣。

磐城炭礦 遺難者遺族

如何に展開するやばかり知れぬ危機を孕むに於てをや。況や、隣接支那の擾亂は如何に展開するやばかり知れぬ危機を孕むに於てをや。

日本帝國の危機

日本帝國の危機にたる、日本民族に如何の覺悟かありや、だ。

支那國民黨の支部

支那國民黨の支部を日本に設置云々と語るものあり。

支那民族の地位

支那民族の地位に立ちて耻とせぬものあるは呆れたものかな。

海を越えて

コノタビ、マチダコノヘンサイニツキ、タスウギセイヤシヨク、ソノシヨクニ、ハルカニチヨウイツイトウス。カラフト、ワタナベ

甲慰金寄芳名

本年は諒闇に加へて百廿四名の生靈を喪ひ深く哀悼の意を表すべき年。徒らに自我開放の心まかせな亂氣は慎しむべし矣。

磐城炭礦 遺難者遺族

如何に展開するやばかり知れぬ危機を孕むに於てをや。況や、隣接支那の擾亂は如何に展開するやばかり知れぬ危機を孕むに於てをや。

海を越えて

コノタビ、マチダコノヘンサイニツキ、タスウギセイヤシヨク、ソノシヨクニ、ハルカニチヨウイツイトウス。カラフト、ワタナベ

甲慰金寄芳名

本年は諒闇に加へて百廿四名の生靈を喪ひ深く哀悼の意を表すべき年。徒らに自我開放の心まかせな亂氣は慎しむべし矣。

磐城炭礦 遺難者遺族

如何に展開するやばかり知れぬ危機を孕むに於てをや。況や、隣接支那の擾亂は如何に展開するやばかり知れぬ危機を孕むに於てをや。

海を越えて

コノタビ、マチダコノヘンサイニツキ、タスウギセイヤシヨク、ソノシヨクニ、ハルカニチヨウイツイトウス。カラフト、ワタナベ

甲慰金寄芳名

本年は諒闇に加へて百廿四名の生靈を喪ひ深く哀悼の意を表すべき年。徒らに自我開放の心まかせな亂氣は慎しむべし矣。

磐城炭礦 遺難者遺族

如何に展開するやばかり知れぬ危機を孕むに於てをや。況や、隣接支那の擾亂は如何に展開するやばかり知れぬ危機を孕むに於てをや。

社葬を想ふて 丙午 世にあれば つはものごもよ 靈まつり